

広報委員会 ホームページ編集分科会
(第24期 第2回)
議 事 要 旨

1. 日 時 平成30年5月24日(木) 15:30~17:30
2. 場 所 日本学術会議 5階 5-C(1)会議室
3. 出席者 三成委員長、多久和委員、荒川委員、橋田委員、
岩崎委員(スカイプ)

4. 配布資料

- 資料1 広報委員会ホームページ編集分科会 委員名簿
- 資料2 前回議事要旨(案)
- 資料3 提言グルーピングのイメージ(案)
- 資料4 アドバイザーとの検討会報告
- 資料5 アクセス解析
- 資料6 人気ページ
- 資料7 トップページバナーの変更について(三成委員長)

5. 議 事

(1) 前回議事要旨案の確認

- ・資料2の前回議事要旨案について了承された。

(2) 日本学術会議ホームページの改善について

○事務局より、資料4の4月に行ったIT広報アドバイザーとの検討会の報告として、日本学術会議のホームページ改善へのアドバイザーからの指摘の内容について以下の通り報告を行った。

【トップページについて】

- ・日本学術会議は今何を考えているかをトップに持ってくる
- ・ワンカラム化の構成が現在は主流、一番見せたいものを見やすく。

【ツールの使い分け】

- ・情報によって、HP、メルマガ、SNS等のツールを使い分けることで、必要としているターゲットに、必要な情報を届ける。
- ・ストック(10年)とフロー(今、1か月で伝えたいこと)の情報を区別する。

【アクセス、クリックしたいと思ってもらえるページにするには】

- ・人間はファーストビュー(写真・言葉)でクリックするかを瞬時に(ほとんど無意識に)判断している。判断材料として写真は有効。(特に人の顔)提言でも作成者の写真を入れたほうが人は見たいと思うもの。

【アクセス解析】

- ・リニューアル前から動向を把握し、リニューアルによって反応があったかを確認。
- ・解析を続けることで、トレンド、ニーズを把握

○事務局より、資料 5、資料 6 によって、現在のホームページのアクセスの状況、人気ページについて紹介した。

○提言のグルーピングについて

- ・資料 3 の提言のグルーピングイメージ（案）について三成委員長から説明があり、意見交換を行った。
- ・提言・報告のグルーピングは、第 23 期以降に発出されたものについて、発出委員会ごとにグルーピングし、トップページに「分野で探す」を追加することになった。
- ・事務局は 8～9 月頃の公開に向けて作業を行うこととなった。
- ・今後、重要な課題についてはその都度グルーピングを行うことを検討することとした。

○SDGs、安全保障研究のページを設けることについて

- ・三成委員長から、新規に作成が予定されているページについて説明があり、意見交換を行った。
- ・委員からは、一般の方にも分かりやすいように、冒頭に説明文を入れたほうが良いという意見があり、そのように修正を依頼することとした。

○各部のページについて

- ・現在の各部のページに、閲覧者に興味を持ってもらえるようなそれぞれの部の紹介、活動方針（部長からのメッセージ）を追加することとした。各部の部長へは、分科会委員で分担をして所属部の部長へ依頼することとされた。

○トップページのバナーの変更について

- ・三成委員長から資料 7 の通り提案があり、了承された。

(3) その他

次回開催については、追って調整することとされた。